

成果につながる 生成AI活用術

2026.2.20 Fri
18:30～20:30
@神楽坂 理窓会

講師：嶋田正邦さん(株式会社メモリー 代表取締役)をお迎えして、生成AIの最前線とビジネス活用の実践的ノウハウをお伝えします。AI活用で業務効率化・新規事業創出を目指す方には必見のフォーラムです。また、生成AI活用の実践事例を紹介いたします。

生成AI

生成AIが、テキスト、画像、音声など、様々なコンテンツを自律的に生成できる人工知能の技術として、2025年末には国内で2,500万人が利用すると予測され、2027年には3,700万人に達すると見込まれています。ビジネスにおける可能性は無限大です。

講師紹介



講師

嶋田 正邦 氏

株式会社メモリー 代表取締役

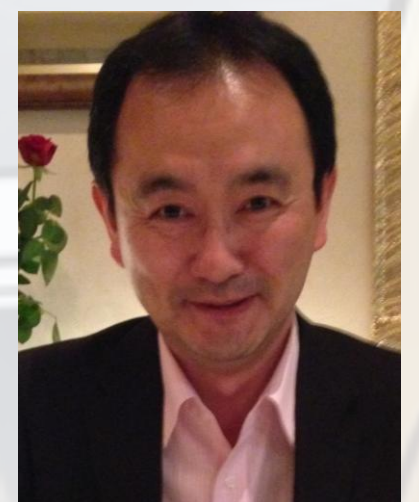
(前橋高校 平成2年卒)

商工会議所や教育委員会での公開講座、企業研修、各種勉強会などでの講演の実績多数。複雑な内容も「わかりやすい解説」で受講者の理解を深めます。

事例紹介

高田 哲雄氏

石田 晃敬氏



文教大学 名誉教授 株式会社電通 ディレクター
(前橋高校 昭和43年卒) (前橋高校 平成6年卒)

異業種フォーラム ハイライト

AI基礎から最新ツール

生成AIの基本の理解からビジネスに直結する最新ツール等を網羅的に解説

実践デモンストレーション

実際のビジネスシーンを想定したデモンストレーションで、具体的な活用方法を体感

異業種交流タイム(懇親会)

参加者同士で情報交換やネットワーキングを通じて、新たなビジネスチャンスを創出

当フォーラム開催後、ご希望に応じて個別テーマによる実践勉強会も検討中です。

生成AI活用でいかに私達は成長するか！？

生成AIは文章・画像・動画を自動生成し、企画から制作まで大幅に短縮する革新的な技術です。ユーザーは急速に拡大し、今やAIを「使えるか？」ではなく、「どこまで使うか？」のステージに突入しています。

ビジネスの現場では、マーケティング資料の作成、商品企画、顧客対応など幅広い業務で活用が進んでいます。今こそ実践を学ぶべきタイミングです。

2025年末利用者数
2,500万
急速に拡大

2027年予測
3,700万
約1.5倍に成長

生成AI活用の主なメリット

制作コスト削減 効率的なコンテンツ生成で、人件費や外注費を大幅にカット	業務効率化(意思決定力の向上) 企画立案から実行までの時間を短縮し、市場投入を加速	人財育成と育成力の向上 人財育成を推進し、リーダーの人材育成力の向上にも貢献
アイデアと提案力向上 多様なアイデアを迅速に生成し、最適なデザインを提案	データ分析(意思決定力の向上) 膨大なデータを分析し、ビジネス戦略に役立つ洞察を提供	リスクマネジメント力の向上 あらゆるリスクを分析し、リスクテイクをサポート

AI導入企業の声

製造業A社 “「AI導入で設計期間が30%短縮。市場投入が早まり、売上貢献を実感しています。」”	小売業B社 “「顧客サポートのAIチャットボットが24時間対応可能に。顧客満足度が向上しました。」”	サービス業C社 “「マーケティングコンテンツの生成で、企画から公開までの時間が半分に。新しいキャンペーンを次々展開できています。」”
--	--	--

おすすめ無料ツール

Google Gemini Google Workspaceと連動して、メール、スケジュール、書類と横断的に活用できる万能AI	ChatGPT 自然な対話で情報収集、文章作成、アイデア出しをサポート
Canva AI デザイン作業を効率化し、高品質なビジュアルコンテンツを素早く作成	天秤AI by GMO ChatGPT、Gemini、Claudeなどの異なるAIから同時に回答を得る便利なアプリケーション

交流会詳細 & 参加申込方法

- 日時:2026年2月20日(金)18:30 – 20:30(懇親会 21:00～)
- 会場:理窓会 会議室@神楽坂  開場18:00にて、参加者同士の名刺交換や情報交換ができます！
- 参加費:勉強会2,000円 (懇親会 実費)
- 定員:先着 60名 締切:2月13日(金)17:00
- 持物:名刺 & ノートPC or スマートフォン

※chat GPTとGoogle Geminiにアカウントを開設してご参加ください！

お問い合わせ

前橋高校京浜同窓会事務局
E-mail:maetaka-keihin@maetaka.tokyo
TEL:03-6264-9010(神林光法律事務所)

申込方法

以下のURLか上記QRコードよりお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/p7a88wJP8L>
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

『成果につながる生成AI活用術』
参加申込フォーム

